

2 研究の実際 > (2) 授業の実際 > ウ

活動案(小学校 1 時目)

◆本時のねらい: グループでの交流活動を通して、自分や友達の「強み」を知ることができるようにする。

◆本時の展開

学習活動	教師の働き掛け
1 3 時間の学習活動の目標を知る。 【1 分】	○3 回の授業で、自分や友達の「強み」を見付けて、伝え合う活動を通して、自分や友達の「強み」を知る学習をしていくことを伝える。
2 話を聴くときの約束を知る。 【1 分】	○「話をきくときの約束」を知らせ、安心できる雰囲気の中で互いの思いや考えを伝え合うことができるようにする。
3 構成的グループエンカウンター「4 つの窓」の活動を行う。 【8 分】 交流活動(同じ答えを選んだ者)	○互いの思いや考えを伝え合うことにより、親和的な雰囲気づくりをする。
4 本時のめあてを知る。 【1 分】 【本時のめあて】	自分や友達の「強み」を知ろう
5 「強み」について知る。 【3 分】	○スライドを提示し、「強み」の定義と「強み」を理解するポイントについて説明する。
6 「自分ウェビング」の活動を行う。 【25 分】 交流活動(3 人) (1) 自分に関すること(好きなものや苦手なことなど)を書く。 (2) グループの友達のワークシートに、友達の「強み」を考えて書く。 (3) 友達を書いてくれた「強み」と「自分ウェビング」を参考に、自分の「強み」を考えて書く。 (4) 自分と友達の「強み」を伝え合う。	○ワークシートを配付する。 ○スライドを提示し、活動内容と方法を説明する。 ○授業者の「自分ウェビング」を例示し、ウェビングの書き方を説明する。 ○他の教師が授業者の「自分ウェビング」を参考にして「強み」を考えて例示し、友達の「強み」の考え方を説明する。 ○友達に「強み」を書いてもらったワークシートに目を通す時間を設ける。 ○他の教師が書いた「強み」と「自分ウェビング」を参考にして考えた「強み」を例示し、自分の「強み」の考え方を説明する。 ○「強み」を伝え合うことにより、互いに自他のよさに気付くことができるようにする。
7 本時の活動を振り返る。 【5 分】 交流活動(3 人) (1) 振り返りシートに記述する。 (2) グループで気付きを伝え合う。	○振り返りシートを配付する。 ○気付いたことや感じたことを記述してグループで伝え合うことにより、自己理解や他者理解を深めることができるようにする。
8 次時の活動を知る。 【1 分】	○次の時間も「強み」について学習することを伝え、興味や関心を継続できるようにする。